

令和4年 第11回米原市定例教育委員会

日 時：令和4年11月18日（金） 午後3時30分開会
場 所：米原市役所 コンベンションホール

（出席者）

教 育 長：馬淵教育長
教 育 委 員：中川委員、本庄委員、膽吹委員、法戸委員、井口委員
教 育 部：口分田部長
教 育 総 務 課：梶田課長
学 校 教 育 課：山口課長
生 涯 学 習 課：平山課長
ス ポー ツ 推 進 課：高木課長
学 校 給 食 課：徳田課長補佐
図 書 館：梶川館長
書 記：奥村

1 開 会

2 教育長挨拶

皆さんこんにちは。

まず最初に、先日お話ししました米原中学校の生徒が、少年の主張で全国大会に出場されるということで、12人の出場者の中で、トップ5に入られる結果でした。審査委員会委員長賞を受賞されたということで、非常に嬉しい限りです。伊吹山テレビでもその様子が放送されると思いますので、御覧いただきたいと思います。それから、5日間に亘ります教育委員会訪問につきましては、教育委員の皆様にはお世話になりました。どの学校も、落ち着いて学んでいる姿を見て安心しているところです。特に、小学校の子どもたちの姿勢が良くなっています。立腰に力を入れている成果がしっかりと出ているというふうに思いました。また、タブレットの使用ですが、昨年度はGIGAスクール構想が導入されて、一人一台タブレットが入り学習用ソフトの使い方も慣れていない中で、臨時休業になったらどうするのかと浮足立っておりましたが、1年以上経過して相当効果的な使用ができていないかというふうに思います。行く行くは、例えば先生の説明の中で気になることがあったら、個別に自分でネットでその意味を調べながら授業を聞いていくというのが、普通のICTの授業なのだとおっしゃっている先生もおられます。今後その辺りをどのようにしていくのか、あるいは机の上の教科書とタブレットをどのように整理して置くのかというような課題も指摘していただいておりますの

で、今後考えていく必要があると思います。また、子どもたちが自分で掴む自分の未来のビジュアル図ですが、どの学校も校長がしっかりと教職員に自分の教育ビジョンを示して、教職員が共通理解の基に教育を進めている様子が少しずつ見えるようになってきて、定着してきたのではないかというふうに思います。後ほど報告があると思いますが、学校運営協議会委員の意見のまとめを読みますと、学校がしっかりと教育理念を示していることが書かれており、非常に嬉しく思いました。それから、新しい学習指導要領は、中学校は昨年から完全実施され、高校は今年から完全実施となり、小中高とも新しい学習指導要領となっておりますが、大きな違いは学習者の立場から教育を考えているというところがあります。基本的に生きる力の育成については同じですが、言葉が変わってきています。教育とか指導とか支援、そういうことは指導者、教育者の立場からの言葉で、何かを育むとか培うもそうです。それを学びという言葉に置き換えてきています。個別最適な学び、協働的な学び、あるいは主体的対話的で深い学び、あるいは学力を学ぶ力と言っているところもあります。子どもたちが、何を学び、どのように学び、何ができるようになるのか、その辺を頭に置きながら授業をしているというところで、私たちも子どもたちの姿などを見るとき、あるいは指導を考えるときであっても、子どもの学びに焦点をあてる。そういう教育観とか、授業観を持ちながら見ていく必要があるのではないかと、改めて考えるようになりました。新しい学習指導要領が定着してきて、そのように学校の風景が変わってきているなと思います。かつては一糸乱れぬ集団指導的な授業があったり、一斉に「はい」と手を上げたり、さっと机を移動してグループで話し合いをしたりと、そういう風景だったのですが、最近は変わってきて、顔を寄せてにっこり笑いながら相談しています。いろいろな考え方がありますが、教育観を変えながら子どもたちを見ていく必要があるのではないかというふうに考えました。

以上、最初の挨拶とさせていただきます。本日も御審議よろしく申し上げます。

3 会議録承認

令和4年第10回定例会議事録

4 所属長報告

(1) 教育総務課長

報告事項につきましては、10月31日、11月1日の2日間に亘りまして、滋賀県都市教育委員会連絡協議会の県外研修が長崎市で開催されました。教育委員3人に参加をいただいたところです。11月2日には米原市の教育行政の点検評価に関する懇話会を開催しました。11月7日の契約審査会におきまして小中学校ノートパソコン等購入の審査をいただいております。また、11月10日には、坂田小学校駐車場築造工事の設計業務外2件の入札を執行しております。

今後の予定につきましては、11月22日に滋賀県教育委員会と滋賀県都市教育委員会連絡協議会との意見交換会の予定をされております。12月1日には小中学校ノートパソコン等購入の入札の執行を予定しております。12月20日には、定例教育委員会

を予定しております。

(2) 学校教育課長

報告事項につきましては、教育委員会訪問が無事終了しました。ありがとうございました。

今後の予定につきましては、12月10日に例年開催しております、イングリッシュフェスを計画しています。

(3) 生涯学習課長

報告事項としましては、学びあいステーションを始めとした各施設で秋の催しが開催されております。事業が集中しておりますけれども、文化の秋、歴史の秋、芸術の秋という形で、3年ぶりに人数制限なしで盛大に開催されている状況をお伺いしております。また、お昼には時代の変化で、それぞれの催しでキッチンカーが並ぶという様子も見られて、にぎやかにイベントを開催されていまして。次に、ルッチプラザのピアノコンサート、ジェイコブ・コーラー&ヒビキ piano ということで、こちらも大盛況であったと聞いています。先だつての事業評価で、教育委員の方から米原の素晴らしいピアノであると言っていた、スタインウェイのピアノでのコンサートです。世界三大ピアノのうちの1つであるスタインウェイがここにあるということで、他市からもいろいろな声をいただいたということとします。また、会計検査の受検ということで、学びあいステーションのトイレの改修について受検しました。コロナの対策経費を使って改修した部分の検査を受け、何とか指摘なく終了をさせていただきました。

今後の予定につきましては、11月23日に第21回の近江中世城跡琵琶湖一周のろし駅伝が開催されます。次に、ルッチプラザのコンサート、川崎鷹也の弾き語りライブです。こちらは今、いろいろなメディアでもよく取り上げられている人気のアーティストで、360席が2日ほどで完売している人気のコンサートも今月末に開催されます。また、旧常喜医院では、秋の体験企画ということで茶会を企画しております。現在40人ほど申込みをいただいております、こちらも非常に人気でございます。それから、近江学びあいステーション・こんせ近江で、サッカーワールドカップ予選2回目、日本対コスタリカの試合のパブリックビューイングを開かれます。あと、歴史の秋というにふさわしい各種講座等が予定されている状況です。

(4) 図書館長

報告事項につきまして、学校図書館研修会を11月17日に開催しました。図書主任と学校司書を対象とした研修会で、学校教育課と連携して企画したものです。内容は大東中学校で7月に行われました、全校生徒参加の本のプレゼン大会であるビブリオバトルにつきまして、学校司書から報告をいただきその後参加者全員で情報交換を行いました。

今後の予定では、お年賀くじと雑誌の付録プレゼントくじは、どちらも図書館で購入した雑誌についてきた付録について、雑誌本体に添付できなかったものを利用者に還元するために開催するイベントです。山東図書館では12月10日から12月27日までの間、くじに参加をしていただきまして年始に当選者を発表するものです。近江図書館では、年末の最終開館日である12月26日に利用者にくじ引きでプレゼントするものです。年末年始に向けまして、更なる利用促進を図っていきたいと思います。

(5) スポーツ推進課長

報告事項につきまして、部活動の地域移行に関する意見交換会につきましては、滋賀県が主催で開催されましたので出席をいたしました。他の市町の状況を聞いていますと、課題も多く、これからというような状況でした。SCプラザと柏原自治会からモルックの体験依頼がありましたので、スポーツ推進委員に参加をしていただきました。国スポ・障スポ開催記念イベントのジョイスポパークにつきましては、関係者の皆様の御協力のおかげで、晴天の下たくさんの方に御来場いただき、楽しんでいただけたのではないかと考えているところです。B&Gの会議は、プール改修の時に補助金をいただいていることもあり、教育長に出席していただきました。全国スポーツ推進委員研究協議会滋賀大会は、本年度滋賀県が当番で、草津市を中心に開催されましたので、スタッフを兼ねてスポーツ推進委員に参加をしていただきました。

今後の予定につきまして、ホッケーの西日本大会は11月19日から2週に亘って開催をするもので、小中学校合わせて80チームの参加申込みがありました。第77回国国民体育大会一期一会とちぎ国体競技会事業概要説明会につきましては、本年度開催をされました栃木県が、次年度以降に国体を開催する市町に対しまして、説明会を開催されるものです。実際の大会につきましては、先月視察に行っておりましたが、この説明会では、大会はもちろん本番を迎えるまでの準備や様々な取組について、全体的な説明をされるものです。

(6) 学校給食課長補佐

報告事項につきましては、食に関する指導で、小学1年生を対象とした「好き嫌いをなく何でも食べよう」を10月下旬に実施いたしました。

今後の予定ですが、恒例となりました、白ねぎの野菜収穫体験は、11月28日に山東小学校と春照小学校を予定しております。また、白かぶ野菜収穫体験を12月上旬に米原小学校を予定しております。最後に、本年度2学期の学校給食最終日は12月22日です。

5 所属長に対する質疑

A委員 : 1つ目は、今ほどスポーツ推進課長から説明のありました、11月3日のイベントに参加させていただいた感想です。当日は、すごくたくさん親子連れが来ておられ、駐車場にはキッチンカーがいくつもあって、

行列ができていました。よちよち歩きの子どもから、小中学生までたくさんの子どもたちが、こんなに米原市には子どもがいるんだと思うくらいたくさん来ていました。非常に天気が良くみんなニコニコしていて、こういうイベントも久しぶりで、こういうことがあると子どもたちに笑顔があつて非常にいいな、こっちまで嬉しくなると思いました。行政主導というよりも、運営委員会とかお世話の方々手作りのコーナーを作ったりしてくださったということを知っており、非常に素晴らしい微笑ましい、いいイベントだったというふうに思いました。

2点目は質問ですが、今ほど学校給食課の方から白ねぎと白かぶの収穫体験ということで、今後予定されているということですが、この白ねぎとか白かぶを収穫するということは、地域の方でそういうボランティアされているのか、白ねぎとか白かぶは、結構たくさんいると思うのですが、そういう方に御協力いただいているのか、教えてください。

事務局 : 山東小学校では、学校の近くの畑でそういった野菜を作っておられるところがあります。そこを利用したの収穫体験となっています。小学校の児童がそこで作っていると聞いていて、地域の方のかかわりについては把握していません。

B委員 : 学校で使用するのはさみとか、カッターなど、扱いによっては危険を伴うような道具類については、今後も必要な時に安全に使ってほしいと思います。

C委員 : いじめの原因であったり、子ども特有の事情を汲んで対応をしてもらっていることが分かりました。今後も子どもたちの視点に立って指導をしていただきたいと思います。はさみなどの道具のことについては、学校訪問の時にも気になる場所があり、小さなことが大きなことに繋がっていくのかなと思いました。道具の取扱いは注意してほしいと思います。また、学びあいステーション等のイベントについて、この時期に集中して開催されるので、住民が参加したいと思っても全てに参加できない。各施設でイベントの開催日等の相談とかをされているのか教えてください。

事務局 : 学びあいステーションの行事の重なりについては、これまで毎年この日に秋の催しをこの地域でやっているという流れからきている部分もあるのですが、御意見があったことは伝えていきたいと思えます。それぞれの拠点の地域が一番良い日程を選ばれている部分があると思いますが、複数のイベントに行きたいと言っていることは、どこも魅力

があつて非常にありがたい声だという形で受止めさせていただきます。

D委員 : タブレットの貸出について、現在はしていないように思いますが、今後貸出しに向けて何か動いておられるのか、学校でしか使用しないのか教えてください。

事務局 : タブレットにつきましては貸出しをしないということではなく、今後休み中の貸出し、あるいは不登校の児童生徒への貸出しを視野に入れています。この秋にもいくつかの学校から自宅への持ち帰り事例がありますが、課題を探っている状態です。家に持ち帰った子どもが、夜中にタブレットを使用していることも分かってきて、その対策としては、夜何時以降は起動できないようプログラムするなど、そういう対策をとっているところです。

D委員 : 将来的には貸出せるほうがいいので、夜遅く立ち上げても学校には分かるとか、そういう環境を作っていく必要があるのではないかと思います。学年別に高学年から始めていくとか段階的に、ある程度期間的な目標を持って進めていかないとできないと思います。家庭でのWi-Fiの環境もあると思いますけど、積極的に進めていただきたいと思います。

E委員 : 先日学校訪問をさせていただきました。保護者の立場と目線で見ても、普段見ることのない、いろんな学校の授業の様子を見て、勉強になりましたし、感じるころがありました。特別支援学級もありますが、支援の必要な子どもはいろいろな課題があつて、学ぶ権利、集団で過ごす権利があつてという中で学校に来て頑張っていると思うのですが、例えばご飯を食べるにしても、子どもによってはサツマイモのパサパサした食感が喉を通るのが苦痛だという子もいるわけです。過敏性が高いなど、そういう子は無理して食べなくてもいいんですよという話をするのですが、単に嫌いだから、嫌だからではなくて理由があつたりするので、一人一人の背景を知ることが大事だと思います。特別支援学級に限らず、いじめの問題についても、問題が起こったその下には何があるのかということ把握することがすごく大事だと感じております。また、学校訪問の際に、中学校の制服でいろいろ選べるようになってきて、女子生徒もズボンとスカートを選べたり、今まで少数派で光が当たらなかった人たちにも光が当たるような時代になってきてますので、選択できる制服についてもすごくいいなと感じました。先日、双葉中学校の駅伝のメンバーと話をしていたところ、部活動で成果が出せなかったので、駅伝では自分の壁を破りたいとか、すごく頼もしく、意欲的なものを感じまし

て、部活動は誰でも参加ができて、上位に食い込みたい子も参加できれば、体を動かしたいという意味合いで参加する子もいます。部活動は重要だと思います。その中で、スポーツ推進課から地域移行に関する意見交換会が県であったとのことですが、各市の進捗や、地域移行に当たって他の市町ではちょっと進んできているとか、そういった掘り下げた話までであったのか、それともまだスタート地点なのかを教えてください。

事務局 : 意見交換会に参加させていただきましたが、県内の他の市町はほぼ進んでいないというところですか。いろいろ課題等があり、なかなか前へ進まないというのが現状です。

E委員 : 自分が中学生の時は、普通に部活動があって、先生が指導して下さってという形でしたが、それを地域でやるとなると誰がするのか、それだけ先生に負担がかかっているというのもありますし、でも、そういう指導はしたいという思いがある先生もいらっしゃると思います。その中で、子どもたちが体を動かすとか、スポーツをすることで自分の目標を達成することはすごく大事だと思うので、こういった地域移行というのは、各学校ではなく、県や国、全体でいろんな意見交換や問題点が出てくるといいますので、見守って行きたいと思います。

6 議案審議

議案第 38 号 令和 4 年度米原市一般会計補正予算（第 9 号）について 【 各 課 】
(内容)

令和 4 年度米原市一般会計補正予算（第 9 号）のうち、教育委員会所掌の補正予算を編成する必要が生じたことから、令和 4 年米原市議会第 4 回定例会に提案することについて、教育委員会の意見を求めるものです。提案理由としては、所要の補正予算が必要となったため、歳出予算 34,695 千円を追加するものです。

保育幼稚園課については、幼稚園管理運営事業の補正予算額 5,365 千円の減額で、山東幼稚園の受け入れ児童数および通園バスの利用者実績の精査により、会計年度任用職員に係る経費を減額するものです。

教育総務課については、小学校施設管理事業で 3,350 千円、小学校教育振興環境整備事業については、1,400 千円の増額です。これらにつきましては、令和 5 年度の各学校の学級増に伴い、職員および児童の机や電子黒板等必要な備品を購入するものです。

学校教育課については、小学校教育振興環境整備事業で 890 千円の増額です。学級増に伴う教材備品等の購入を行うものです。中学校教育振興環境整備事業は、1,800 千円の増額です。中学生の各種大会への派遣に対する補助金の増に伴う経費です。市内全小中学校の管理事業について、小学校で 4,400 千円、中学校で 3,830

千円、合計 8,230 千円の増額です。これは、原油価格の高騰に伴う光熱水費の不足によるものです。

学校給食課については、西部給食センター管理事業で 12,900 千円、東部給食センター管理事業で 7,200 千円の増額を行うもので、燃料費の高騰に伴う光熱水費等の不足によるものです。

生涯学習課については、市民交流プラザ管理運営事業について、電気代の高騰により 3,900 千円の増額です。学びあいステーション管理運営事業については、9,690 千円の増額で、光熱水費の増加に伴う指定管理料の増額です。近江図書館管理運営事業は、700 千円の増額で、電気代の高騰によるものです。

スポーツ推進課については、債務負担行為に関する事項で、指定管理者と 5 年間の協定書を締結するに当たって、令和 5 年度から令和 9 年度までの 5 年間で、限度額は 68,945 千円をそれぞれ定めるものです。議案第 40 号で内容の説明をします。

原案承認

議案第 39 号 後援等名義使用承認（共催）

【図 書 館】

（内容）

別紙のとおり後援等名義使用承認申請書（共催）が提出されたので、米原市教育委員会後援名義の使用承認に関する規程により、この案を提出するものです。

事業名 加藤啓子氏「絵の本ひろば」講演会

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 40 号 公の施設における指定管理者の指定について

【スポーツ推進課】

（内容）

次のとおり米原市双葉総合体育館の指定管理者の指定に当たり、令和 4 年米原市議会第 4 回定例会に提案することについて教育委員会の意見を求めるものです。

- 1 公の施設の所在地および名称
所在地 米原市顔戸 20 番地
名 称 米原市双葉総合体育館
- 2 指定しようとする団体の所在地および名称
所在地 米原市顔戸 20 番地
名 称 一般社団法人近江スポーツクラブ
代表理事 久保田 則彦
- 3 指定の期間 令和 5 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

7 報告事項

(1) 令和3年度 小・中学校学校運営協議会委員による学校評価集計結果について

【学校教育課】

(内容)

まず、「学校経営全体に関わること」について、1点目「学校の目指す学校像・子ども像は、地域や子どもたちの実態に合っている。」については、非常に良い評価をいただいています。特に「子どもたちが自分でつかむ自分の未来」の構想図をまとめて分かりやすく示している、どの学校も教育長が示されていることに自校の教育活動をあてはめながら説明しているところが、非常に分かりやすいという評価をいただいたと思っております。

2点目に、各学校の教育目標などを保護者や地域に分かりやすく説明しているか、情報発信しているかどうかですが、おおよそ分かりやすいという評価をいただいています。しかし、中には地域に幅広く浸透しているとは言い難いというような意見もいただいておりますので、今後いろいろな発信をしていく必要があるというところです。

3点目は、「校長のリーダーシップの下、教職員は課題を共有し、学校の教育目標達成に向け、一丸となって取り組んでいる。」について、こちらもほぼ良い評価をいただいておりますが、中には受け身的なように感じるとか、特定の先生に負担がかかっているように感じるという意見もありますので、ますます努力をしていくというところです。

次の項目の「自立した人間として生きていくための総合的な力「人間力」を育む教育の充実」の1点目、学校は命、人権を大切にする心の教育の推進、いじめのない学校づくりに向けて、積極的に取り組んでいるかについて、ほぼ男女仲良く活動できているという意見を頂いておりますが、当然各校でいじめはあります。現在の法律では、嫌な思いをしたらそれはもういじめであるというように決められている以上、いじめはなかなか無くすることができない。けれども、児童会や生徒会による主体的ないじめ防止の活動や、いじめを認知したら丁寧に対応する、早期解決に努めていくなどの努力をしていきたいと思っております。

次に、学校は児童生徒の自己肯定感や自己有用感を育むための教育に取り組んでいるかというところですが、ここは米原市のカラーを出せるところと思っております。教育長が方針を示されて2年目に入っておりますので、学校での様々な教育活動が、自己有用感とか自己肯定感を育む教育に、どのように繋がっているかというようなことを感じながら評価をいただいているように思います。これからますます、子どもたち、保護者、地域に、構想図を用いながら説明していくことが大切だと感じております。

3項目の「個性を生かしつつ一人一人に確かな学力を育む教育の充実」の1点目では、全国の学力調査の結果等を用いて、学校は児童生徒の思考力や判断力、表現力を育むために、授業改善に学校全体で取り組んでいるかですが、両方の意見をいただいています。学校としても、今取り組んでいるように、ICTを活用

した個別最適な学び、それと協働的な学び、この両面を大切にしながら授業改善に取り組んでいく必要がある。そのためにも、ますます研修を充実させながら、研究の方も同時に取り組んでいきます。

次に学校は特別支援教育推進のために組織的に取り組んでいるかについてです。こちらと比較的良好な意見を頂いていますが、支援と自立の両立について、意見を頂いております。支援をするということは、その子の自立に向けてできることを増やすという考え方で取り組んでいきたいと考えています。全て前もってこちらが手を出してしまうのではなく、あくまでも子どもの自立を促すための支援であることを共通認識しながら取り組んでいきたいと思っています。

次の項目の「地域に根ざし地域に開かれた信頼される学校の創造」です。コロナ禍の中ではありましたができる限りのことを最大限にできるよう、何とか教育を止めないような思いで学校はやってきました。その結果、高い評価をいただいたと思っています。

次に、「学校は、学校支援地域本部事業、コミュニティスクールを活用し、地域コーディネーターを中心に学校を支援する体制づくりに努め、積極的に地域に働きかけ、創意工夫があり実りある教育フォーラムを開催するなどしている。」について、実際には、教育フォーラムはコロナの関係で全部の学校でできなかったのですが、手探り状態で3年終わろうとして、形ができてきたように思います。これからも学校、地域、家庭で協力し、子どもたちの成長のお手伝いをしていきたいという、大変ありがたい御意見を頂いているところです。学校の方も、まだまだコロナ禍の中でありませけれども、コミュニティスクールの在り方について議論しながら、ますます各校での取組を充実させていきたいと思っています。

最後の自由記述では、「コロナ禍が2年に及び、規律が守られている組織ほど、ソーシャルディスタンス等が悪い意味で定着し、コロナ禍が過ぎれば活気に満ちた日常が自然に戻ってくるとは言えない状況になってきているように思えます。アフターコロナに対する戦略が必要かと思います。」との意見がありました。ただでさえ人間関係が希薄になってきている昨今ですけれども、コロナ禍の中でソーシャルディスタンス等の関係で、ますます人間関係が構築しにくい状況が続いています。ちょっとしたトラブルや行き違いで折れてしまう子どもたちもたくさんいます。そういった様子を保護者が見て、本当に心配されて不安を訴えてこられる保護者もたくさんおられます。子どもは人と人との豊かな関係性の中で、多くを学び育っていくものと思っていますので、コロナ禍の中でも、できるだけ子ども同士の関わりを大事にして教育を推進していきたい、しなやかにたくましく生きる子どもを育てていきたいと思っています。

A委員 : 学校訪問をさせてもらっている中で、コミュニティスクールの取組も各校工夫されて成果を上げられて、独自性や特徴もあって頑張っているということで、敬意を持って見せていただきました。

この報告の中で、その他の自由記述のところには、いろいろな提言が読み取れると思えました。例えば、PTAについても学校運営協議会で検討する必要があるのではないかとか、委員をして子どもに接する機会が増えて非常にパワーを貰って良かった、だからこういう経験をした私から見て、もっともっと地域の方に学校へ足を運んでもらう方策を考える必要があるのではないかとか、今、いろいろな危機管理を含めて、保護者と関係者へメール配信を各学校から送っているけれども、もっと中身を吟味する必要があるのではないかとか、通学路の点検をしているけれども、行政の対応が見えてこないなどという意見もありますし、アフターコロナに対する戦略が今後必要ではないかという提言など、大切な意見をたくさんいただいていると思えます。そこで質問ですが、この報告書は、各学校に配布されているのかが1点と、105人の運営協議会の委員にこれを返せているのか、これを返して読んでいただいて、市全体ではこういう意見があることを知っていただくこと、学校の先生方も他の学校のことを知っていただくことは大事だと思えますが、調査結果の周知はどうなっていますか。

事務局 : 返せていないと思えます。この中で気になったところについては、校長会等で話をさせていただく機会がありますが、報告書そのものを返してはけません。

A委員 : ちょっと手間が掛かっても、アンケートを取った以上は返すのは常識だと思います。それを踏まえてまた新しい意見を頂くというサイクルを作らないといけないと思うので、すべての先生とすべての運営協議会の委員には返すべきと思えますし、返さないと取った意味がないと思えますし、取って終わりは失礼な気もしますので、お返しただけるとありがたいと思えます。

事務局 : ぜひ検討させていただきます。

C委員 : 伊吹山中学校で、地域から出て頑張っておられる方の話を聞いて、子どもたちが夢を持つというような学習参観と講演会がありました。その中に伊吹地区出身のシンガーソングライターの方の講演があって、子どもたちと同じ世代の時の自分の気持ちを話して、今自分も夢を持って頑張っていますという内容だったとのことでした。子どもたちや民生委員さん、運営協議会の役員さんからもとても良かったという感想を聞いています。頑張っている方の話を聞くことによって自分の身近に何かを考えられて、私もこんな夢を持ちたい、こんなことで頑張り

たいということを、一人一人持ってくれるような良い機会であったと感じました。

(2) 後援等名義使用承認（後援）について

- 「発見 たんけん わたしたちの地域のお仕事ブック」 【学校教育課】
- 「小学生のためのお仕事ノート 長浜市・米原市版」 【学校教育課】

8 質疑応答

9 その他

(1) 令和4年第12回定例教育委員会の開催について

日 時：令和4年12月20日（火）午後3時30分から
場 所：米原市役所 コンベンションホール

(2) 令和5年第1回定例教育委員会の開催について

日 時：令和5年1月24日（火）午後3時30分から
場 所：米原市役所 コンベンションホール

10 閉 会

以上をもって令和4年第11回定例教育委員会を午後4時42分に終了した。